こま学級 第4学年 道徳学習指導案

日時 令和4年10月1日(土)

多摩市立東寺方小学校

こま学級4年

授業者 鈴木 祥兵

- 1 主題名 みんなの場所で 【内容項目】C 規則の尊重
- 2 教材名 「このままにしていたら」 光村図書 どうとく4
- 3 ねらい 川に行ったとき、ビニール袋を放置してしまった主人公の行動と気持ちを通して、規則の尊重について考えさせ、規則を守る実践意欲や態度を育てる。

4 本時の展開

	学習内容・学習活動	指導上の留意点
導入 (10分)	1. みんなで使う場所でのマナーやきまりについて考える。 ○みんなで使う場所で気を付けなくてはいけないマナーやルールにはどんなものがあるでしょう。 ・大きな声を出しちゃいけない。 ・公園では自転車で走り回らない。 ・川ではゴミをすてちゃいけない。	・バスや公園の写真を黒板に貼ることで視覚的支援をする。 ・注意書きの看板等も提示し、想起の手掛かりにする。
	みんなのばしょでは、どんなことに気をつければよいか。	
展開 (30分)	2. 「このままにしていたら」を読んで話し合う。 ○主人公の「ぼく」がビニール袋を拾いに行かなかったのはなぜでしょう。 ・面倒くさいと思ったから。 ・早くザリガニ釣りに行きたかった。 ○ゴミを拾う「ぼく」が変わったのはなぜでしょう。 ・友達がゴミを拾っていたから。 ・自分がゴミを捨てちゃって悪いと思ったから。 3. 学校生活を振り返って考える。 ○みんなで使う学校で「このままにしていたら」困るなど思うことはありますか。 ・ゴミ箱がいっぱいのままだと次に使う人が困る。 ・廊下を走ると誰かとぶかって怪我をする。 ◎みんなの場所では、どんなことに気をつければよいでしょう。(補助発問:写真のような場面を見たらどうしたらよいでしょう。) ・次の人のことを考える。 ・自分が気づいたら片づける。	・実際にビニール袋を落として、状況をイメージしやすくする。 ・川のきまりの存在を押さえ、「ぼく」がそれを知っているのに破ってしまう心の弱さを捉える。 ・ビニール袋を放置していた「ぼく」が、ゴミ拾いを始めた変化を挿絵で示す。 ・実際の場面の写真を掲示し、想起の手掛かりとする。 ・自分は決まりを守れているか考えさせ、分かっているけども守れない難しさに触れる。
終末 (5分)	4. 学習を振り返る ・これからどんなこと気をつけたいか考える。	